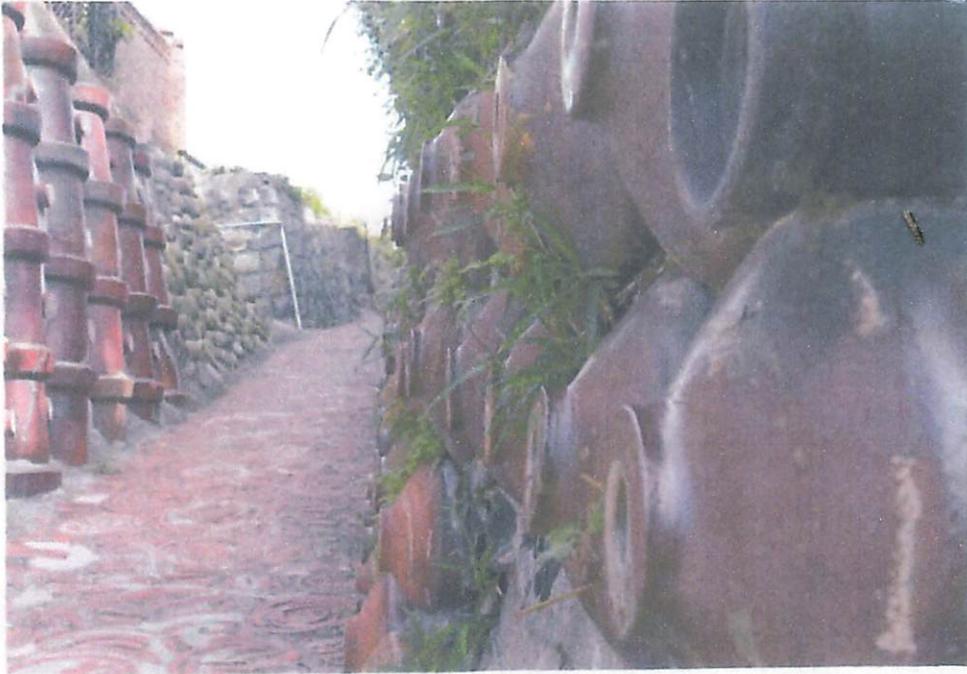

昭和こじょう会便り

38号

2004年12月



常滑やきもの散歩道

—目次—

38号発行に当たって	2頁	活動レポート	3頁
活動計画	6頁	生き生き熟年	7頁
クラブ便り	9頁	投句	11頁
ニュース・編集後記	12頁		

発行：名古屋市高年大学鯉城学園O/B会—昭和鯉城会

38号発行にあたって

今年の秋は相次ぐ台風、中越地震と自然災害にたたられ、不安な日々が続きましたが、昭和鯉城会の会員の皆様はお元気にお過ごしでしょうか。

昭和こじょう会便り38号をお届けします。

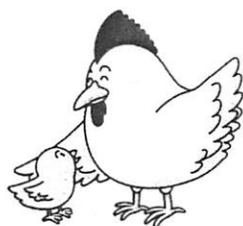
9月から11月にかけては、9月の「作品展」、10月の「清洲散策」と「区民まつり」、11月の「常滑散策」等盛りだくさんの行事が行われました。いずれの行事も会員の積極的な参加を得て、楽しく終えることができました。

9月の作品展は、内容に加え会場にも恵まれ、成功裏に終えることができました。出品者の皆さん、企画運営に当たられた皆さんに御礼申し上げます。

又、福祉まつりと区民まつりでは会員有志寄贈の作品のチャリティー販売も行いました。売上金は例年通り社会福祉協議会などに寄付致しました。作品を寄贈いただきました方々に紙面をお借りして御礼申し上げます。

来年1月—3月も楽しい行事を企画しておりますので、お気軽にご参加下さい。

皆様、良い新年をお迎え下さい。



平成16年12月
昭和鯉城会
会長 境野 紘

活動結果報告

<平成 16 年 10 月～12 月の主な活動>

◆ 会議

- 10 月 1 日(金) 10 月度役員会
- 11 月 11 日(木) 11 月度役員会
- 11 月 24 日(水) 区民まつり実行委員会出席(境野会長、辻副会長出席)
- 12 月 3 日(金) 12 月度役員会
- 12 月 6 日(月) 区会代表者会議(境野会長出席)
- 12 月 16 日(木) 昭和区区民まつり実行委員会第2回総会(境野会長出席)

◆ 行事

- 10 月 11 日(月) 区民まつり
- 10 月 15 日(金) 清洲散策
- 11 月 19 日(金) 常滑散策

◆ その他

- 12 月 16 日(木) 「昭和こじょう会便り」38号印刷、配布



☆☆☆

9 月の作品展が開かれたふれあいポケット御器所ギャラリーは理想的な会場で、他の区の O/B からうらやましがられました。

☆☆☆

台風で 1 日順延になった区民まつりでしたが、私たちのコーナーは子供達に大人気で、土鈴の絵付けのお手伝いをする私たちも大忙しでした。



趣味の作品展(第2回)の御礼および報告

副会長 白井 基久(16期陶芸)

趣味の作品展は9月23日～9月25日の3日間、ふれあいポケット御器所ギャラリーにおいて開催されました。出品者総数は38名、出展作品総数52点で、昨年の出展数とほぼ同じ作品数となり、出品者の皆様に厚く御礼申し上げます。

搬入、展示は23日の15時から始まりました。本人が持参される方、幹事に委託される方もありましたが、おおむね16時ころには搬入は終了。展示については、絵画、書道など大まかに展示場所をきめ、各セクションのリーダーに展示の指揮を執っていたいただきました。

作品の並べ方、展示する場所など難しい作業でしたが、先輩の指導による適切な配置で、最適な場所に収まったように思えます。

3日間の来場者は、184名(内芳名録記帳者は170名)。

9月23日	晴	67名
24日	雨	61名
25日	晴	56名

(記帳者のうち、昭和区外の方は65名。)

来場者の感想としては、作品のレベルが高い。作品が会場にぴったりとおさまっている。など作品、展示の両面で高い評価いただいたと思います。

今回の作品展では、出品者をはじめ会場の3日間の運営に参加された役員の方、出品作品の取りまとめをお願いした幹事の方々に御協力を頂き、盛況裡に終了できたことを御報告いたします。

反省点としては、搬入日が秋分の日の前日、撤収日が土曜日となり、作品の搬入、搬出が不在のためできない、などのお声があり、申し訳なく思っています。

以上

常滑やきもの散歩道散策

境野 紘(16期 地域)

行事の予定日の11月19日(金)は朝方まで小雨がぱらつき、生憎のどんよりとした日でしたが、幸い雨も降らず、総勢15名の会員で、常滑のやきもの散歩道を楽しんできました。

あらかじめお願いしておいた2名のベテラン男性ガイドボランティアの案内で陶磁器会館を出発。約1.5kmの道のりの特別に保存された江戸時代以来の昔からの窯業の町並みは迷路のように狭く曲がり、起伏の激しい独特の趣です。

至る所に窯場や煉瓦造りの煙突があり、土管や焼酎瓶を再利用した塀や壁、道路さえも土管で舗装されていて、いかにも焼き物の町常滑らしい風景に出会いました。朽ち果てそうになった昔の建物も不思議に周囲に溶け込み、それなりの風情となっています。

戦後の産業構造の変化で、従来大量に生産されていた土管、土瓶、壺や甕(かめ)はプラスチックに取って代われ、最早細々としかこのような製品は作られていないようです。又、造り方も、昔ながらの小規模窯場での生産は殆ど大規模な自動生産方式に代わりました。燃料は昔のように薪や石炭を使う方法は環境とかコストの問題ですっかり陰を潜め、今は石油がおもな燃料だそうです。ですから、私たちが見学した古い時代の焼物工場は殆どが今はギャラリーとかお店に姿を変えていました。

今は過去の遺物となった常滑の古い焼物の町並みですが、伝統を今に引き継ぎ、貴重な文化財として大切に守り、更には観光資源としても町の活性化に役立てようという常滑の人々の熱意には頭が下がります。



(今は使われていない昔の煙突。安全のため途中から切られています、当時は十数メートルの高さだったそうです)

これからの活動計画

来年春先までの会の行事予定をお知らせします。

詳細も決まっておりますので、下記の情報と同封のチラシ(1月と2月の行事2種類です。3月分は別途お配りします)をご覧の上、是非ご参加下さい。参加はいつでも自由で、事前予約の必要はありません。

1月21日(金)	八事周辺を歩こう	昭和区案内人のガイドで 杵中周辺の寺、建物、町並みを探索する。
2月18日(金)	大須演芸を楽しもう	大須演芸場専属の芸人の 落語、漫談、マジック、 腹話術などを観賞する。
3月18日(金)	東山を歩こう	植物園を中心に散策する。



お元気な会員の近況をご紹介します。

- ① 楽しみや生き甲斐について(生活・趣味など)
- ② 健康について(何かしていること)
- ③ 読者の方に一言

5期陶芸学科卒 竹内 銀蔵さん(八事学区)

① 趣味と実益を兼ねて

●囲碁を最も愛好しており、八事福祉会館での碁打ちを日課としています。又、毎週日曜日午前コミュセンで碁席を開席し、同好者に喜ばれています。アマ 5 段です●先祖伝来の畑が近くにあり、家庭菜園に精を出しています。新鮮な野菜に満足しています。果物が大好きで、各種の果樹を植え、おいしいミカン、柿、桃、さくらんぼなどの採取を楽しんでいます●小さい温室があり、カトレヤ等の洋蘭類を、又、ペチニヤ、日々草等は種をまき、苗を育て、自宅や街路の花壇に、又、プランターや鉢に定植し花を楽しんでいます。秋は自宅と貸家の庭木、生垣の剪定手入れに多忙な日々になります。

② 健康について

●退職前の不健康な生活から健康第一に改めました。朝、床で腹式呼吸を 25 分間、次に腹部マッサージを 400 回、上半身の乾布摩擦、合計で 45 分費やしています●ウォーキングを楽しんでいます。碁打ちのため自宅と八事福祉会館往復徒歩、約 6,500 歩です。自宅近くの畑で午前中家庭菜園に精を出すなどで 1 回 1 万歩は確保しています●食事は時間をかけ、良く噛んで腹 8 分目に心掛けています。宴会は一切参加しません●そのお陰で弱い胃腸が丈夫になったせいか、快便、風邪も引きません。更に、狭心症の発作も回数が減り、症状も軽くなりました●これからも健やかに順調に老いて行くものと信じています

●老人クラブ、街路樹愛護会、日曜囲碁サロンの各会長、町内の評議員、そして氏子総代と 5 役を務めています●苦勞もありますが、80 歳を超えても、元気で社会に奉仕が出来る事はまことに有難いです。生き甲斐を覚える今日この頃です

6期文化 A 学科卒 長戸 俊郎さん(川原学区) 大正13年生まれ

- ① ●老人クラブのグラウンドゴルフ会の世話を引き受け、道具の運搬のためにマイカーの運転を続けています●カメラを持ってマイカーでの小旅行も楽しんでいます●雑草取りに追われて、庭仕事も大変ですが、ぼちぼちやっています
- ② ●月5回ぐらいのグラウンドゴルフが運動です●もう少し歩くことを心掛けたいと思います●妻が健康補助食品を良く買ってくるので付き合っって食べています●血糖値と血圧がやや高いので無理はしないでスローライフを心掛けています
- ③ 満州国ハルピンにあつて終戦と共に消滅した母校の創始者後藤新平子爵の校訓「自治三訣:人のお世話にならぬよう、人のお世話をするよう、そして報いを求めぬよう」を思い起こしています。お互いに健康、友情、奉仕を心掛けたいと思います。

7期生活学科卒 中田 雅子さん(川原学区)

- ① OB 会の種々の行事にできるだけ参加するようにしています。趣味は絵画です。集中できるのでストレス解消になります。
- ② 体力の衰えやボケの防止のため、週に3回体操教室に通っています。年齢を重ねますと先ず健康第一です。
- ③ 種々の行事に積極的に参加すること、人との出会いが大切だと思ひます。

7期文化 B 学科卒 岡戸 治子さん(八事学区) 昭和2年生まれ

- ① ●月に1週間は病院などへリハビリをかねて通院しています。特に足が弱く苦労しております●コーラス「銀の鈴」に月3回通っています
- ② ●卒業以来、三生リズムに入会し、その他グランドゴルフなど2箇所に通っています●日ごろは皆様の仲間に入れていただき有難く思っています●足の障害はありますが、皆様にご援助賜り、楽しく参加し、生き甲斐を感じています

7期生活学科卒 出口 陽子さん(伊勝学区)

- ① ●狭い庭ながら四季の花など咲かせて楽しんでます●又、最近ボケ防止のため、指先と頭を少々使つて孫を教師に携帯電話でメールを打っています。只今特訓中です。
- ② ●年齢を考慮し味の薄い、消化のよいものを食べるようにしています●週2回のリズム体操で心身ともにリフレッシュしております
- ③ 加齢と共に体力、気力が低下していきます。くよくよせず、おおらかに過しまし
よう

グラウンド・ゴルフ

永田 祐千(17期文化B)

昭和鯨城会 X 名東鯨友会 親睦競技会

11月5日、恒例の名東区と昭和区の親睦競技会は好天に恵まれた本郷公園広場にて開催されました。

都会の真ん中で緑に恵まれ、ドングリの実が道に溢れ、大木に囲まれた静かな好環境の中で37名(昭和13名、名東24名)が参加し、にぎやかな雰囲気の中、楽しくプレーできました。

競技の後、地下鉄本郷駅前「とし浜」にて懇親会並びに成績発表と賞品授与が行われました。

上位入賞者とスコアー

(○:昭和鯨城会 ☆名東鯨友会)

順位	氏名	スコア	順位	氏名	スコア
1	○大鹿 文義	36	6	○田中 美代子	42
2	☆林嘉 代子	37	7	☆木納 幹夫	42
3	○栗田 龍彦	40	8	☆石建 和子	43
4	○国松 篤美	41	9	☆加藤 好男	44
5	☆加藤 昌子	41	10	○渡辺 忠	44

昭和鯨城会からの参加者(順不同、敬称略)

田中 美代子
山本 きぬ子
高瀬 みちよ
渡辺 忠
永田 祐千

春日井 正幸
大鹿 文義
田中 龍男
吉村 卓次

栗田 龍彦
滝本 一男
国松 篤美
舟橋 正子



リズム体操クラブ

リズム体操クラブの近況

代表 近藤 勇雄(14園)

リズム体操クラブの運営はきわめて順調ですが、23号台風の時には残念ながら中止いたしました。そのほかは日程どうり実施しております。

さて前号でもご報告いたしました平成17年2月20日(日)愛知県体育館での体操発表会ですが、概要がほぼ固まってきましたのでお知らせいたします。

主催は愛知県体育協会、中日新聞社です。出場者は全員で数千人に達し、団体の数も非常に多くなります。目下出場申込み受付中です。当クラブは千種区、東区のクラブと合同で出場し、全体で130名内外の見込みです。チーム名は『はなみずき昭和あおいチーム』です。

発表種目はゴム体操で、西川先生が考案されたものです。発表時間は5分ですがズボンに白ズボンで全員統一します。ゴムも同じメーカーのもので多分きれいな体操になると思います。

毎週の練習も発表会に合わせ、熱が入ってきました。当クラブは発足後3年になりますので、良い記念行事になると思います。尚出場時刻などが決まりましたら別途ご連絡いたしますので、愛知県体育館に見に来てください。



ゴム体操練習風景

投句

常滑

石橋政雄(十七期環境)

- 一 窯垣の小径のうねる冬紅葉
- 二 侘助や煙途絶えし登窯
- 三 山茶花のこぼるる峻な土管坂
- 四 冬雲や煙突並ぶ陶の町
- 五 煉瓦煙突見上ぐ小径の冬ざるる
- 六 中折れの煙突残る冬の空
- 七 大がめの水の冷たき陶の径
- 八 回船問屋冬潮の香遠くなり



原稿募集と情報提供 依頼

旅行・趣味・短歌・俳句・随想・その他どんな話題でもかまいません。原稿をお寄せ下さい。

昭和鯨城会「常滑やきもの散歩道散策」

平成十六年十一月十九日

お知らせとニュース

学園などの春までの行事予定

◇ 学園

- ★ 冬休み: 12月25日(土)―1月20日(木)
- ★ 平成17年度入学願書受付
2月 1日(火)―2月10日(木)
- ★ クラブ作品展 2月15日(火)―2月19日(土)
- ★ 公開講座 2月18日(金)
- ★ 卒業式(18期) 3月16日頃(未定)
- ★ 春休み 3月16日(水)―

― <全て予定ですので、詳しくは学園(☎222-7521)に御問い合わせ下さい>

◇ 本部 O/B 会

- ★ 鯨城ニュース発行 1月24日(月)
- ★ 公開講演会 2月10日(木)…同封のチラシをご覧ください。

表彰

この度、当会副会長の岡田滋子さん(16生A)が、昨年の桜井邦子さん(17福祉)に続き、第二日赤病院にてボランティア300時間を達成され、同病院より12月1日に表彰を受けられました。おめでとうございます。

(ボランティアの内容は毎週水曜日午前中クリーニング店から来るタオル等をきれいに巻く仕事です)

御礼

福祉まつりと区民まつりに多数のチャリティー販売用作品を寄贈頂きました
広江昭二さん、山本保人さん、大沢花子さん、白井基久さん、可児島英夫さん、ご厚意大変ありがとうございました。又、土鈴づくりに鋭意ご参加いただいた会員の皆様、ご協力ありがとうございました。関係者一同深謝しています。

編集後記:

- ◆今年台風、地震など多くの自然災害や様々な事件が相次ぎ、良いニュースはあまりありませんでした◆来年は楽しいニュースが増えると良いですね◆次号の発行は新年3月の予定です

昭和鯨城会会報「昭和こじょう会便り」38号

発行責任者: 境野 紘

編集委員長: 境野 紘

編集委員: 近藤 里美 松尾 純造

仲山 輝 可児島 英夫